

令和3年度 マネジメントレビュー記録

1 報告事項

(1) 指標・目標値の達成状況、監視項目の進捗状況

① 指標・目標値

第二次長野市環境基本計画後期計画に掲げている22の目標値の達成状況(担当:7所属)

達成:8項目 未達成:14項目

未達成の14項目については、不適合是正計画書を作成し改善に向けて取り組んだ。

② 監視項目

第二次長野市環境基本計画後期計画に掲げている109の施策の具体的な取組である155(内再掲18)の監視項目の進捗状況

(担当:27所属)

順調:61項目(内再掲6) 概ね順調:62項目(内再掲10) 遅れ気味:20項目 遅延:12項目(内再掲2)

(2) エネルギー使用量の状況

全市有施設(庁舎、学校、指定管理者制度導入施設など)、全庁用車のエネルギー使用量を集計し、原油換算(省エネ法施行規則)を行った。

合計 28,977 kℓ(前年度:28,417 kℓ) 前年度比 560 kℓ(+1.9%)

(3) 環境監査の実施状況

【実施概要】

- ・期間:令和3年10月27日(水)~同年11月19日(金)
- ・対象:10箇所
- ・監査員:職員12人

※相互環境監査は、新型コロナウイルス感染症の感染対策の観点から見送った。

① 監査結果

要改善事項(0件)

② 環境に配慮した取組

不要な照明の消灯・間引き、照明のLED化、エコドライブ、相乗り、自転車利用の推奨、ごみの分別・削減、リサイクル、グリーン購入、環境学習会・研修会の開催、マイボトル・エコバッグの利用など

(4) 令和3年6月28日付けマネジメントレビューにおける見直し指示への対応

- ・第二次長野市環境基本計画後期計画の最終年度にあたり、目標値が未達成となった指標を中心に目標を達成させるよう効果的な取組の工夫、改善を図ること。

→指標・目標値や監視項目について、上半期において進捗状況を確認し、遅れている監視項目に対し原因の再確認を行う中で各取組を進めたが、新型コロナウイルス感染症による影響を受けた取組も多く、前年度に比べ未達成となる項目が増えてしまった。

・新型コロナウイルス感染症対策に伴い、エネルギー使用量が増加する中で、省エネ行動の徹底や効率的な事務事業の推進を図りエネルギー使用量を可能な限り抑制すること。

→階段利用の促進や不要な照明の消灯等の省エネ行動の取組を進めてきたが、新型コロナウイルス感染症の感染対策として換気をしながら空調設備を使用する等の感染対策を継続したまま、イベントや集会等を行う施設の利用制限が徐々に緩和されたことで、エネルギー使用量は前年度比 1.9%の増加となった。

・引き続き、各所属において、関係法令等の確認を行うとともに、遵守すること。

→関係法令等一覧の作成・確認を周知し、環境監査においても、変更内容について重点的に再確認を行った。

2 改善のための提案

・第三次長野市環境基本計画の推進

令和4年度は第三次環境基本計画の開始年度となるため、新たな指標・目標値の達成に向け、進捗状況を確認し、遅れている場合は、原因を究明し、改善を図る。

・エネルギー使用量の抑制

新型コロナウイルス感染症対策に留意しながら、引き続き省エネ行動の徹底や効率的な事務事業の推進により、エネルギー使用量を抑制する。

・環境法令等の遵守

各所属において、関係する環境法令等の確認を行い、周知と遵守を図る。

3 マネジメントレビュー(市長による見直し指示)

記録作成 令和4年6月22日

・第三次長野市環境基本計画の開始年度にあたり、新たな目標値を設定し、計画目標を達成させるよう効果的な取組の工夫、改善を図ること。

・市有施設等におけるエネルギー使用量を可能な限り抑制するため、庁内での取組を強化し、省エネ行動の徹底や効率的な事務事業の推進を図ること。

・引き続き、各所属において、関係法令等の確認を行うとともに、遵守すること。

署名

萩原 健司